

栄養を考えたら、  
健康が見えてきた。



健康の科学を体験しよう！

# 栄養サマースクール

体験イベント

高校生対象



事前登録制

8/10 木

受付開始 体験

8:40 ▶ 9:00~12:00

または 9:00~16:00

12:40 ▶ 13:00~16:00

参加  
無料

午前・1日・午後の3部制 9つの体験テーマ

現地・オンラインのハイブリッド

▶ 静岡県立大学 草薙キャンパス (静岡市駿河区谷田52-1)

最寄り駅からのアクセス

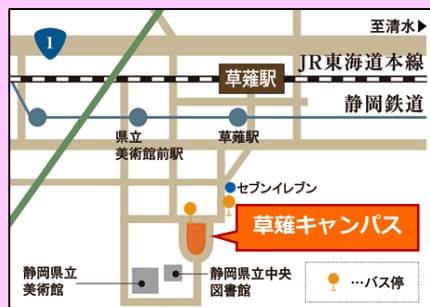


JR「草薙駅」下車または静岡鉄道「県立美術館前駅」下車、同「草薙駅」下車から徒歩15分



JR「草薙駅」(県大・美術館口)バス停から草薙団地行き(三保草薙線)で「県立大学入口」下車、徒歩5分  
平日の午前のみ、「県立大学前」下車が可能(下車0分)

※大学の駐車場は利用できません。公共交通機関をご利用ください。





# 静岡県立大学 食品栄養科学部 栄養生命科学科 栄養サマースクール 2023



## 体験テーマ

体験したいテーマを1つ選択してください。

**現地**

**オンライン**

(定員)

### 1. 栄養指導を体験してみよう

管理栄養士の業務の中で、患者さんに栄養の指導をすることは重要な仕事のひとつです。高血圧を例に、栄養指導の一端を体験してみましょ。研究室の学生との交流も予定しています。

9:00~12:00(8名)

13:00~16:00(制限なし)

### 5. 大量調理システムを体験しよう！

フードサービス業界の秘密兵器；スチームコンベクションオープンって何だろう？一般的なオープンとの違いを、実際に調理し、機器測定、官能評価を行って体感してみよう！

9:00~12:00(6名)

13:00~16:00(6名)

### 2. 肥満が糖尿病を引き起すメカニズムを調べてみよう

肥満は糖尿病をはじめとする生活習慣関連疾患の原因となります。肥満がどのようなメカニズムで糖尿病を引き起こすのかを実際に実験を行って調べてみましょう！本学の学生・大学院生との交流の時間も用意しています。

13:00~16:00(4~5名)

### 6. 食で病気を予防する"Data Science\_3"

"食と病気"に関連はあるの？ "予防"や"健康格差"、"地理的要因"って何のこと？ハンバーガー、ホットドッグに続く第三弾、「ファストフード店が近いと糖尿病になり易い」(米国の研究論文)を例にPC演習しましょう。

9:00~16:00(現地25名、オンライン20名)

### 3. 身体を動かすエネルギー産生の仕組み

実験動物を紹介しながら身体を動かすためのエネルギー産生の仕組み、運動トレーニング効果の分子メカニズムを説明します。次に、参加者に運動を行ってもらいます。運動中に吐いた息を分析することにより、身体を動かすためのエネルギー産生の仕組みを調べます。

9:00~16:00(5名)

### 7. おいしさの評価を体験しよう

おいしさとは？おいしさの評価についてご紹介します。実際に、食品を調理して、評価の体験もしてみましょう。研究室の学生との交流も予定しています。

9:00~12:00(6名)

13:00~16:00(6名)

### 4. 感覚の不思議を体験する

食物の情報は、味覚・嗅覚・視覚などの外受容感覚で認識されています。感覚は主観的であり錯覚を起こしやすいことはあまり知られていません。感覚の不思議さを体験してみましょ。

9:00~12:00(5名)

### 8. 食行動変容のコツは？

野菜をたくさん食べましょ！等と聞き「分かってはいるけど、実行するのは難しい」と感じる人も多いと思います。栄養学と心理学に基づく食行動変容のコツの学び、学生と一緒に体験してみませんか？

13:00~16:00(6名)

### 9. 自分の食事を客観的に評価してみよう

毎日食べている皆さんの食事のエネルギー・栄養素等摂取量を食育SATシステム(フードモデル)にて評価し、普段の食事について考えてみましょう。

9:00~12:00(6名)

※選択できるテーマは1つです。

※9:00~16:00の体験テーマにご参加の場合は昼食をご持参ください。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止の観点から内容を変更する場合があります。

※終了時刻は目安です。

**ご参加をお待ちしております**



参加申込WEBフォーム

申込期限

**7月20日**

<https://forms.gle/zcSgb9XzfWYiD38b6>

※申込者多数の場合は抽選となります。ご了承ください。



**お問合せ**

静岡県立大学 食品栄養科学部 栄養生命科学科

公衆栄養学研究室 串田 修 [nutrunivshizuoka@gmail.com](mailto:nutrunivshizuoka@gmail.com)